

南波多保育園の運営に係る第3回三者協議会会議録

開催日時 令和5年1月18日（水）18:30～19:20

開催場所 南波多保育園

出席者 南波多保育園保護者（育友会）育友会長 他1名
社会福祉法人伊万里福祉会 事務局長 他1名
市子育て支援課 山口課長、佐々木室長、池田

会議内容

1 開会

2 あいさつ

山口子育て支援課長があいさつ

3 協議事項（議長：山口子育て支援課長兼本協議会会長）

（1）南波多保育園の民営化後の運営に係る気付き等について

佐々木室長が説明

（質疑）

議長） 行事や運営、気づいた点、質問等があればお願いしたい。

保護者） 英語教室がとても楽しいと言っていた。

保護者） うちの娘もすごく楽しそうである。

保護者） 絵画教室の作品を持ち帰ることもあり、英語もハロウィンに関する様々な単語を覚え、親も驚くほどすごく成長している。

保護者） 子ども達はスポンジのように吸収すると思うし、有意義な取組みだと思う。

園長） お楽しみ会は、子ども達が絵本を見せながら、英語で発表してくれた。

保護者） 子どもが楽しいと言うので良いと思うし、小学校での教育にも繋がるなど様々な面で良いと思う。

法人） 英会話教室は伊万里福祉会の他の4保育園でこれまでも取り組んでいて、南波多保育園も本来は4月から始めて良かったのだが、今年は移譲初年度なので、令和4年度後期の10月からスタートすることにした。南波多保育園の保育士は初めてでどのようしたら良いか分からないので、伊万里福祉会の他の園を視察してもらった。ただ英会話教室を行うだけでは成果が見えないので、例えば卒園の3月ぐらいに発表の場を計画してほしいと園長会で話をした。そのような目標があれば計画的に実施できるし、それについては英会話教室の先生にも園から相談があるという話をしたところ、先生が教えている他のところでも子ども達の発表会を行っているところがあるということであった。

保護者） それは良いことだと思う。

法人） せっかく予算をかけ実施しているので、保護者に子ども達が英会話を行うところを見せる必要があると思う。

- 保護者) 例えば小学校や中学校の部活などでも目標を立てたら、それに対し準備ができるので、同じように目標があることは良いと思う。
- 法人) 単に学ぶだけではなく、年度末に発表会を行うことで目標を立て、それを保護者に見てもらいたいと思っているので、楽しみにしてほしい。
- 保護者) 発表会は良いと思うが、準備期間はどうしても必要になる。
- 園長) 南波多保育園は10月からの開始なので、その点ではまだ十分にはお披露目できないと思うが、機会があれば取り組んでいきたい。
- 法人) 南波多保育園の運営が伊万里福祉会に変わり、英会話教室などを取り入れたことについて保護者から評価されるのはプレッシャーもあるが良いことなので今後も続けていきたいし、それを伊万里福祉会の特色づくりの一つにしたい。
- 保護者) 小さな頃から英会話に触れていれば小学校や中学校に入っても苦手意識がなくなるので良いと思う。
- 園長) 絵画教室の作品は、廊下に掲示しているので、保育参観などでそこも見ても楽しんでもらいたい。
- 保護者) よく絵を描くようになり、すごく成長していると感じている。
- 保護者) ダンボールで作ったリースを持ち帰ってきたので、このように作ることができるのだと勉強になった。
- 事務局) 民営化になり、ICTシステムが導入されたと思うが、もう使用しているのか。
- 園長) 年明けから保護者の協力を得て、運用を始めている。
- 事務局) 使い勝手は、どのような感じなのか。
- 保護者) 使い勝手は良い。
- 保護者) 防犯上でも良いと思う。
- 議長) 保護者の負担や安心の面ではどうか。
- 保護者) 安心できるし、携帯を持っていれば良いので特に負担はない。
- 園長) 始めたばかりで、まだ少し不備があったりするので、少しずつ改善したい。
- 議長) 休園の連絡は 今まで電話でしていたのか。
- 園長) まだ休園連絡までは導入していない。9時半までに園児が登園せず保護者からの連絡がない家庭にはこちらから確認の電話をする。
- 法人) 伊万里福祉会の他の園で丸1年運用し定着してきたので、登降園管理、保育計画、職員のシフト表など少し活用の幅を広げようと考えている。午睡チェックも全てタブレットでできるので、忙しく子どもと向き合う時間が取りにくいことや仕事の持ち帰りなど、保育士が機器導入で効率を上げ、子どもと向き合う時間を作るためのものである。これで保護者アンケートもできるので、今度実施したいと思っている。
- また、保育園は今コロナが多く、南波多保育園も先生が苦勞している。ある保育園では、今日保育士7人が休み、他の園に応援を頼まなければならない状況になっているが、ただ学級閉鎖や休園になれば保護者の仕事にすぐ関わってくるので、そうならないようにするのが我々の努めである。また次の感染があるのでしっかりとチ

エックし可能性のある人は申し訳ないが自宅待機をお願いしなければならない。その点については保護者にも非常に迷惑をかけている。

保護者) この前は急に連絡があった。

園 長) コロナは2日前に遡るので、どうしてもその時登園し接触している子どもがいる。

法 人) 本日、一部の保育園からもクラス閉鎖をすべきとの話があったが、これは保護者の仕事にすぐに関わる話だから南波多保育園もルールに基づきしっかりと対応しないとイケない。

園 長) コロナで行事を縮小するので、子ども達はすごく可哀想だ思う。

保護者) 子どもがコロナを持ち帰り親が罹ると仕事に行けなくなり、そのような2次災害、3次災害があるので仕方ないと思う。

園 長) そうならないように一つの机には少人数で座って給食を食べたり、合同保育をせず、早い時間や遅い時間もギリギリまで自分たちの部屋で過ごすことを園として実施している。

(2) 南波多保育園の新施設の協議状況について

佐々木室長が説明

(質疑)

議 長) 事務局から説明があったが、伊万里福祉会からの補足や考えについて説明があればお願いしたい。

法 人) 具体的には令和5年度に基本設計をし、実施設計、建築となるが、基本設計の予算を伊万里福祉会の理事会に諮る必要がある。その予算資料は市から提供してもらえるのか。

事務局) 技術職員に資料を作らせるが、いつまでに準備したら良いか。

法 人) 2月中旬までにはほしい。

事務局) 資料作成に合わせ4回目の事務協議も行いたい。

法 人) ある程度の概要が固まらないと設計ができない。遊戯室をどうするかなど内容を決めないと基本設計ができず、建築費が出ないので設計費も出ない。

事務局) この前話に来てもらった分を含め技術職員が作業している。

法 人) 2月中旬には、南波多保育園の予算を固めなければならない。

事務局) 1月下旬から2月上旬で4回目の事務協議の日程を調整したい。

議 長) 保護者の皆さんに改めて説明すると、今の話は10月の事務協議の時に、市の技術職員がある程度のイメージ図を描いて見てもらった中で、遊戯室がどうかという話があり気にしながら進める中で金銭面や事務的な話をしたところである。今日はそのような図面もないので、皆さんの意見は出しにくいと思うが、今市と法人はそのような経過で協議を進めている。大坪保育園を見学してみて、南波多保育園に導入したいものがあれば、是非この機会に言ってもらいたい。

保護者) 保育士の先生の意見を聞き動きやすい動線があればそれで良い。

- 保護者) 年長児と年中児の部屋の間の壁が可動式で広がるなど空間を上手に利用している設計は素晴らしいと思った。あとは絵を貼るのに画鋏ではなくマグネットで貼れることも安全面を気にしているのだと思った。
- 法 人) 大坪保育園は様々なニーズや意見を聞きながら最近できたので、その良いところ取りをすれば良い施設ができると思う。
- 保護者) 綺麗な施設だとそこに入りたい新園児も増えるかもしれない。
- 保護者) ガラス張りで子ども達が園庭で遊んでいるところが見やすいと思った。
- 園 長) 大坪保育園の建設時には他の保育園の園長などと意見交換をしたので、今回も皆さんの意見を聞きながら取り入れていけたら良いと思う。何回も集まり様々な話をする中で本当に良い保育園ができたと思う。
- 議 長) 図面ができてくれば、建物はどの向きなのか、安全面はどうか、天気の良い時はどうか、動線がどうかなど細かいところで意見が出ると思う。
- 法 人) 基本設計はどれくらいでできあがるのか。
- 事務局) 半年ぐらいかかると思う。
- 法 人) 基本設計のスタートは6月くらいになるのか。
- 事務局) 令和5年度当初で予算がつけば、入札後のスタートは早ければ5月や6月になると思う。
- 法 人) 図面を書くだけではなく、話し合いもしていかなければならない。
- 事務局) 設計しながらの打ち合わせもあると思う。
- 法 人) 保護者にもある程度、どのようになるという絵姿を見せる必要がある。
- 事務局) 6ヶ月程度の設計期間の中で、例えば中間である程度形にしてもらい、それを見せて設計に反映していくことになると思う。
- 法 人) 今年の12月にはある程度の図面は見せられるのではないか。
- 事務局) その時期はほぼ完成形なので、その前の段階でたたき台を作ってもらい、保護者の意見を聞き反映していくことになると思う。
- 議 長) 今度話をする時はたたき台が出てくると思うので、そこで質問や意見をもらい進めていきたい。せっきくの三者協議会なので、保護者の意見をしっかりと聞きながら進めていきたい。
- 園 長) 大坪保育園の時は保護者会である程度できあがった図面を見せ、このフェンスの高さでは子どもが危ないという意見を出した保護者がいた。
- 法 人) そうであればあまり遅いタイミングだと手戻りになるので、例えば基本設計の中間地点で1回保護者会などにこのような園舎ができることを説明する機会を設ける必要がある。
- 園 長) 大坪保育園の説明会を参考にできると思う。
- 法 人) 保護者は楽しみにしているので、そのような機会を作りたい。
- 事務局) どのタイミングで説明するかも三者協議会で意見を貰いながら進めたい。
- 法 人) 区長会にも同じように説明することになると思う。

事務局) 区長会への説明は保育園の保護者と同じ時期になると思う。

保護者) 地元の人たちも楽しみにしていると聞いている。

議長) 皆で知恵を出しながら決めていきたい。

保護者) 保育園で働いている先生たちが使い勝手の良さは1番分かるので、先生の意見が大事だと思う。

(3) その他

保護者) 先日、コロナに感染したら、想像してたより具合が悪くなったので、皆さんも気を付けた方がよい。

法人) コロナは死者数が多いところが、インフルエンザとは違うところである。

保護者) 政府はコロナの位置づけを下げ、マスクをしなくて良くするようだが、現場の声を聞いていないとしか思えない。

法人) 保育園でコロナになって困ることは、保護者の仕事への影響である。3歳児以上は全てマスクをしているが、問題は0歳児と1歳児であり、ここで発生したら問答無用で全員要待機者となる。昨日ある保育園で18人濃厚接触者が出て、どうしようかと言われたがルールなのでどうすることもできない。ただ待機期間が今は3日間になりそのうち1日ぐらひは土日が含まれたりして実質は2日程度なのでどうにか助かっている。年中児以上がマスクを外して良いとなれば、全員要待機者にしなければならぬので、結局その影響は保護者にいってしまう。

保護者) 新聞もノーマスクで良いと書いてあり、現場の声が届いていないと思う。

園長) 早く落ち着いて以前の保育に戻したい。

保護者) 3年～4年前は普通にやっていたことが今の子ども達は何もできない、やれないと我慢ばかりさせている。

法人) 今までには保育園で様々な体験をして小学校に上がり、小学校で体験をして中学校に上がっていたが、そこが全く抜けていて子どもの将来の成長に影響があるのではないかとされている。

保護者) 3歳の子が小学校に上がる間の経験をしていない。

法人) 園では参加者や行事の制限など工夫しながら行事を行っている。

保護者) 小学校の体験入学もなくなった。これまでは体験入学で、2～3時間教室に入れ少し小学生になる自覚を持たせていたが、それもできないので、子どもへの影響も大きいと思う。

法人) 人格形成の初期の段階で体験できないのは影響が大きいと思う。

保護者) コロナだからしょうがないことは子どもも分かっているから、コロナだからごめんねと言うしかない。

4 次回開催日について

5 閉会